

2016年度第4回日本モンゴル国際シンポジウム

日 時: 2016年10月21日(金) 時間: 9:45~16:00
 テーマ: 日本とモンゴルの過去・現在・未来 ~環境(政策)と社会~
 会 場: 町田キャンパス 明々館4階 A408教室

入退場自由

日	時間	内 容		
10月21日 (金)		第一セッション		
		司 会	中村 雅子 桜美林大学 リベラルアーツ学群 教授	
	9:45-10:15	基調講演①	田中 克彦 言語学者・一橋大学名誉教授	
		タイトル	ロシアの最初のモンゴル研究者 — P.S.バラス	
	10:15-10:45	基調講演②	ソドブジャムツ・フレルバートル モンゴル大使館 大使	
		タイトル	モンゴルと日本の教育分野における交流と協力	
	10:45-11:05	発 表1(モンゴル側①):	サンジベグゼ・トゥムルオテル モンゴル文化教育大学 学長	
		タイトル	モンゴルの伝統的な自然保護文化	
	11:05-11:15		質疑応答	
	11:15-11:35	発 表2(日本側①):	武石 智香子 中央大学 副学長	
		タイトル	「同床異夢から、異床同夢へ」	
	11:35-11:45		質疑応答	
	12:00-12:20	発 表3(日本側②):	池田 伸子 立教大学 異文化コミュニケーション学部 学部長	
		タイトル	Solutions in Diversity ~立教大学異文化コミュニケーション学部が目指す教育~	
	12:20-12:30		質疑応答	
			第二セッション	
			司 会	浅井 亜紀子 桜美林大学 リベラルアーツ学群 教授
	13:30-13:50	発 表4(モンゴル側②):	シーレグ・バトバヤル モンゴル文化教育大学経済学部 博士教授	
		タイトル	自然環境-移住と定住	
	13:50-14:00		質疑応答	
14:15-14:35	発 表5(日本側③):	中生 勝美 桜美林大学 リベラルアーツ学群 教授		
	タイトル	戦前の日本人によるモンゴル探検: アカデミズムとインテリジェンス		
14:35-15:45		質疑応答		
15:45-16:00	発 表6(日本側④):	学生よる発表	モンゴル環境研修 桜美林大学参加者 (5分)佐藤すみれ、田村陽菜、野村俊葵、李 弘博、富田 望 立教大学参加者 (5分)吉村有希 文化人類学フィールドワーク 桜美林大学参加者 (5分) 伊奈 郁香、久根口亜住、和田 昌之	